



本人確認ができる書類を お持ちください

住民票の写しなどの請求や戸籍・住所変更の届出をするときに必要です。

これらの申請や届出をする際には、窓口に来られた方の
本人確認が法律で義務付けられています。

第三者による不正な請求を防止し、皆様の個人情報を守
るためにご協力をお願いします。



本人確認書類の例

A 1点でよいもの

- ◆ 運転免許証
- ◆ 個人番号カード
(マイナンバーカード)
- ◆ 運転経歴証明書
- ◆ 旅券 (パスポート)
- ◆ 在留カード・特別永住者証明書
- ◆ 身体障がい者手帳・療育手帳 など



B 2点必要なもの

- ◆ 各種健康保険の資格確認書
(※保険証は令和7年12月2日以降、本人確認書類として
使用できません。また、資格情報のお知らせは本人確
認書類に含みません。)
- ◆ 年金手帳
- ◆ 年金証書
- ◆ 共済組合員証書
- ◆ 恩給証書
- ◆ 基礎年金番号通知書 など

戸籍
関連

Bの確認書類が2点ない場合

戸籍の届出、戸籍に関する証明書の申請の場合

B + 次のもの

- ◆ 学生証 (顔写真つき)
- ◆ 社員証 (顔写真つき) など

住民票
その他

Bの確認書類が2点ない場合

住所の届出、住民票その他の証明書の申請の場合

B + 次のもの

- ◆ 学生証
- ◆ 社員証
- ◆ 預金通帳
- ◆ キャッシュカード
- ◆ クレジットカード
- ◆ 診察券 など



※写真を貼付した証明書については、割印その他
改ざん防止のための加工があり、発行者または
代表者の押印があるもの。

※有効期限のあるものは期限内のもの。

※運転経歴証明書は、平成24年4月1日以降に交付されたもの。

※本人であることを確認できる書類が提示されないときや、口頭での詳細な質問にご協力いただけない
ときは、交付や手続きができない場合があります。

*根拠法令 戸籍法第10条3 第1項、戸籍法施行規則第11条の2 第1項及び第2項
住民基本台帳法第12条 第3項、住民基本台帳の一部の写しの閲覧及び住民票の写しの交付に関す
る省令 第5条、住民基本台帳事務処理要領第二-四-(1)-①-ア-(イ)